



子どもも教師も **楽しく元気に** 成長・向上

(効果的・効率的に業務遂行する授業のプロ集団による)

～「**働き方改革**」と「**魅力ある授業**」～



【学校の教育目標】

心身ともに健康で、学びに向かう児童の育成

【めざす子どもの具体像】

- ① **心身ともに元気に登下校** **体**
- ② 自分も他者も大切に **徳**
- ③ 学びへの関心・意欲の向上 **知**

【めざす教師の具体像】

- ① **心身ともに元気に出退勤**
- ② 魅力ある授業実践
- ③ 効果的・効率的な業務遂行

関係法規・根拠の理解

- ・文科省 (学習指導要領)
- ・県教委・町教委の方針

社会に開かれた教育課程

- ・保護者・地域の思いや願い
- ・先生方の思いや願い

「生きる力」の育成

キャリア教育の推進

(学ぶ意義を実感し、将来を自己決定できる確かな判断力の育成)

健やかな体

- ・体育科授業の充実
- ・早寝、早起き、朝ごはん
- ・避難訓練、安全教育
- ・メディアコントロール
- ・食育、弁当の日の推進

豊かな心

- ・道徳科授業の充実
- ・自他を大切にする心育成
- ・高千穂グローバルの推進
- ・あいさつの励行
- ・教育相談及びアンケート

生きて働く学力

- ・各教科等の授業充実
- ・ひなたの学びの推進
- ・ICTの積極的な活用
- ・個別最適な家庭学習
- ・読書習慣の育成

校内の指導体制 (チーム学校) づくり

- ・全職員による特別支援教育
- ・いじめ、不登校の早期発見と対応
- ・コンプライアンスの徹底

保護者、地域、関係機関との連携

- ・地域素材の活用、地域人材の参画
- ・学校運営協議会の充実
- ・学校便り等による積極的な情報発信

教職員の働き方改革

(持ち帰り業務、時間外勤務の縮減によるワーク・ライフ・バランスの実現)

- ・働きやすい職場環境づくり
- ・意識と行動改革
- ・教育活動や業務の精選と効率化

「働き方改革」(効果的・効率的な業務遂行)の具体的取組

1 働きやすい職場環境づくり・・・心理的安全性の確保

(1) 校長・教頭の実顔と人間力

「信頼して任せ、認めて称賛し、寄り添い、許し、責任をとる。」

(2) 得意・特技の発揮、苦手は頼り助け合い

「公私ともに何でも相談、チームで対応、みんなで解決。」

2 意識と行動改革・・・教材研究第1に、仕事は時間と優先順位を決めて計画的に

(1) 出退勤時刻の目安の設定

【出勤時刻】 自分の都合に合わせて (7時00分以降)

【退勤時刻】 18時00分までに (リフレッシュデーは17時00分まで)

(2) 教材研究・授業準備時間の目安の設定

【1日】 ~1時間30分のできる範囲内で

【1週間】 ~7時間30分のできる範囲内で

(3) 休憩時間の確保と休暇所得の推進

【休憩】 最低でも午前・午後に1回ずつ、昼休み時間にはほっと一息。

【休暇】 年休はリフレッシュのために、計画的・積極的な取得を。

※ **休憩が集中力を増し、休暇が心身をリフレッシュさせ、結果子どものためになる。**

3 教育活動や業務の精選と効率化・・・思い切った縮減・廃止で、真に必要な教育活動の充実を

(1) 教育活動

○ 朝の会・帰りの会の縮減 → ハートトークの充実

○ 行事(運動会、卒業式など)の練習時間短縮 → 授業時数確保と各教科等の授業充実

(2) 業務

○ ワークシート、学習内容の掲示、**宿題プリントの縮減** → 授業充実と個別最適な家庭学習

○ 学級便りは月2回程度 → 魅力ある授業をして子どもに話させ、信頼を得る。

※ **優先順位と軽重を** (①授業 ②授業以外の児童に関する業務 ③分掌業務等 ④その他)

「魅力ある授業」(授業のプロ集団として)の具体的取組

(①楽しい ②もっと知りたい、学びたい ③わかる、できる)

1 校内研修の充実・・・理論と根拠、方法を理解し、協働実践

(1) 学習指導要領の確実な理解・・・身に付けさせるべき資質・能力の明確化

(2) 実践の共有(一斉教材研究、相互参観、実践発表と協議、情報や資料提供と共有)

2 学習指導部による授業のきまりの徹底・・・45分間の日常授業の充実

(1) 授業開始と終了時刻の厳守

(2) 授業初めの第1声と資料提示の工夫、次時に関心をもたせる終わりの工夫

3 各教科等主任の授業力向上と情報提供・・・各教科等の授業改善

(1) 自主研修による自身の資質と授業力向上

(2) 校外研修への参加と得た情報の提供